

Life create company news

木の家の生活を創造する会社

新年のご挨拶



謹んで新年のご祝詞を申し上げます
 昨年は、新潟県木材組合連合会主催の「みんなの建築コンペ2017」で特別賞を受賞、一昨年の「越後杉住宅コンペ2016」の特別賞に続き、2年連続の受賞となりました。このような機会を与えて頂いたお客様と、施工して頂いた職人さんに感謝し、本年も更なる成長を目指し、皆様にご満足いただける家づくりを目指し、誠心誠意努める覚悟でございます。

本年もより一層のご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

スタッフからのご挨拶



代表 高橋義次

今年は住宅業界に入り50年目となりますが、まだまだ修行中で学ぶこと多くありますが柔軟性を養い、過去にとらわれない大胆な改革を絶えず速いスピードで実施して参ります。今年は、スピードとタイミングを意識して参ります。



副代表 高橋真純

昨年は本当に色々な方にお世話になった1年でした。おかげさまで今年で36歳年男です。成年だけに「ワン」ダブルな1年になれるよう仕事に学びに全力で取り組み、人との出会いを大切にしていきます。本年も宜しくお願い致します。



事務員 高橋京子

看板犬「ななちゃん」家族の一員になって5年目です。食いしん坊でボール投げが大好きですが、少々オテンバなところがたまにキズ...。でも見ているだけで癒される毎日です。今年は成年！本領発揮で更に元気な「ななちゃん」に負けず私も元気な1年にしていきたいです！



マテリアル研究室室長 神田克行

おかげさまで昨年新潟の木の素材を使った住まいのオーナー様が増え、また、その成果で賞までいただき嬉しく思います。これに満足することなく、今年はさらなる技術の向上とデザインを探究し、良き提案ができるよう勉強していきます。



事務員 田中

昨年1月からTaka創造建築舎でお世話になり早いもので1年が過ぎました。主に事務仕事を担当しておりますので皆様とお会いできる機会があまりございませんが、見かけた時はお気軽に「田中ちゃん」とお声がけ下さい。本年は女性ならではの柔らかさ、気配りを心がけTaka創造建築舎の「縁の下の力持ち」そして副代表の「お嫁さん探し部長」としても尽力する1年にしていきたいです。

☆トピックス 気になる今後の税制改正動向・・・suumoジャーナルより

2018年度の税制改正、ポイントを解説 住宅購入に関わる減税措置や特例の延長など

自民・公明両党が2018年度の税制改正大綱を決定した。目玉となった所得税改革では、基礎控除の引き上げと給与所得控除の減額により、2020年から年収850万円を超える会社員が増税となる。そのほか、住宅購入などに関係する改正も含まれているので見ていこう。

新築住宅の固定資産税の減額措置を2年間延長

今回の大綱に盛り込まれた住宅関連の税制改正は、既存の特例などの期限延長がほとんどだ。まず新築住宅向けの固定資産税の減額措置は2年間延長される。この措置は新築住宅の建物分の固定資産税を、一戸建ては3年間、マンションは5年間、2分の1に減額するというもの。国土交通省の試算によると、2000万円の一戸建てを新築した場合の固定資産税が、減額措置によって3年間で約26万円軽減されるという。措置の期限が2018年3月31日までとなっているが、これを2020年3月31日まで延長する。

長期優良住宅に対する特例措置も2年間延長される。長期優良住宅とは、良質な住宅を長期にわたって良好な状態で住み続けるために、耐久性や耐震性、維持管理のしやすさなどの基準を満たす住宅を認定する制度。認定された住宅は購入時の登録免許税や不動産取得税、新築時から一定期間（一戸建ては5年間、マンションは7年間）の固定資産税が軽減される。この特例措置の期限を2020年3月31日まで延長するという内容だ。

一定の性能向上リフォームを行った場合の固定資産税の特例措置も2年間延長となる。この特例は耐震改修の場合は2分の1が、バリアフリー改修や省エネ改修の場合は3分の1が、長期優良住宅化改修の場合は3分の2が、それぞれ工事の翌年度の固定資産税から減額されるというもの。改正により特例の期限が2020年3月31日まで延長される。

税制改正大綱はあくまで与党による税制改正“案”だが、ほぼ大綱の内容どおりに改正されるのが通例となっている。今後は2018年1月からの通常国会に関連法案が提出され、3月末までに確定する見通し。

●現在進行中！！

☆新潟市中央区寄居町にて新築工事

現在大工さんによる木工事中 エコラスタイル
 3月完成に向けて順調に工事中
 越後杉の節なし天井板から木の香りが現場に
 漂い心地良いです



☆阿賀野市京ヶ瀬にて増改築工事

曳家工事も終わり増築部分が上棟。昨年の内に屋根瓦工事と外壁下地工事を終え、雨や雪が降っても安心できる状態になりました。防湿コンクリートも正月休みに送風機で乾かし、新年はいい状態で造作工事に入っていきます。



※「あっTakaキャンペーン継続中」！！お気軽にご相談ください ↓



木の家の生活を創造する会社

Taka創造建築舎 阿賀野市福田200番地
 tel0250-61-2715 fax0250-61-2717
 E-mail takasozo@river.ocn.ne.jp

Taka創造建築舎ではご予算に合わせた住まいを提案致します まずはホームページから... 「Taka創造建築舎」検索